



学生時代の図書館の思い出と学生に読んでもらいたい本

理学部数学科 教授 小木曾 岳義

私が在籍していた大学の図書館は地上5階建て地下が2階あったので、実質7階建てでした。1階は各分野の雑誌関係が揃っていて、ここで「数学セミナー」や「数理科学」、「サイエンス」などの雑誌の最新号を読むのが楽しみでした。1階には掛け心地の良いソファがあり、そこで、当時のホットな数学の話題を楽しんでおりました。雑誌に書いてあることを、もう少し深く知りたい場合は、5階の理工系の書籍が置いてあるところに行って調べたり、話をしてもよいラウンジなどで、雑誌に書いてある話題の例を自分で計算して確かめたり、数学専攻の友人とそのテーマについて議論したりしました。大学での授業の他に自主的に学習する「ネタ」を与えてくれて、楽しませてくれたのが図書館でした。その他、地下に戦前の貴重な資料が置いてあり、高木貞治のカタカナ表記の解析概論など、珍しい本を見にいくのも楽しみでした。

数学の面白い本といえば、5年くらい前に読んだ本ですが、インド系英国人のサイモン・シン著、青木薫訳の『フェルマーの最終定理』^注がおすすめです。数ある「フェルマーの最終定理」に関する本の中でも一番のお気に入りです。350年前にフランスの数学者フェルマーが「ある定理を証明したが、証明を書く十分なスペースがない。」と書き残したままでこの世を去ったため、「フェルマーの最終定理」と呼ばれる予想があります。この本の中で、この予想に何人もの数学者が挑戦し、積み上げてきた歴史、その際、悪戦苦闘した数学者の人間ドラマが、大変ドラマチックに語られています。多くの数学者が登場しますが、情報の取捨選択がうまく、無駄なくコンパクトにまとめられています。この予想を解くに当たっては何人かの日本人数学者が大きく貢献していますが、そのこともこの本にはちゃんと書かれているのも興味深いです。フェルマー予想に挑戦した数学者が生きた時代のヨーロッパ、日本、アメリカなどの様子も書かれており、数学科の学生以外の人を読んでも十分楽しめる内容だと思います。この本の最後の方で、最終的にこの予想を解いた(とどめを刺した)アンドリュー・ワイルズに対して、彼はみんなから「フェルマーの最終定理を解く」という夢を奪い去ってしまったのだから、今度は彼自身がワイルズの予想というものを提唱し、みんなに夢を与えるべきだと書かれていたのが、大変印象的でした。

注：『フェルマーの最終定理』は図書館一階 学士力支援図書コーナー 412.2/Si8に配架されています。

6月の開館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

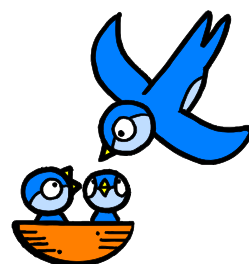
図書館開館時間

□=9:00~21:00

■=9:00~19:00

■=9:00~17:00

■=休館日です





研究室訪問 Vol.2

経済学部 坂本俊輔先生の研究室を訪問しました。

第1回に引き続き、数学科の小木曾先生、大島先生、経済学部の坂本先生の研究室を訪問し、有益なご意見をいただきました。今回はその中で、坂本俊輔先生のお話からデータベース活用についての一部をご紹介します。

コンパクトで読みやすく、新しい情報が手に入る新聞・雑誌記事を読むことを授業で重視し、学生たちに推奨しています。そのために役立つのが、日経テレコンや日経 BP 記事検索、東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリーなどの各種データベースで、就活で必須の「業界研究」や「企業研究」につながるものとして位置づけています。

授業でも必ず日経テレコンと聞蔵Ⅱを使っています。例えば、4年次のゼミでは「自分で調べた新聞記事、雑誌記事を10部ずつ提出する」課題を出します。ただしオンライン検索に結果だけでなく、必ず図書館で探したものを含めるように指導しています。(文責 図書館)

データベース講習会でスキルアップ！

坂本先生の活用事例にもあるように、データベースは専門的な情報を検索・閲覧できる情報源であるとともに、効率の良い情報収集ができるため、レポートや論文の資料だけでなく就活などにも幅広く利用できます。

図書館ではスキルアップを目指す学生のために各種データベースの講習会を予定していますので、ぜひ参加してください。

日経テレコン

6月3日開催 清光会館302室 15:10より

日経4紙の記事だけでなく企業情報や人事情報も検索できるデータベースです。4月からは学内ネットワークでどこからでも利用できるようになりました。今回は日経BP社の雑誌が検索・閲覧できる「日経BP記事検索」についても解説します。時事問題や企業情報を知りたい人にお勧めです。

JDreamⅢ・メディカルオンライン

6月26日開催 清光会館302室 16:50より

「JDreamⅢ」は国内外の科学技術及び医学・薬学系の文献情報が検索できるデータベースです。また、「JDreamⅢ」の検索結果からリンクして、フルテキストの閲覧ができる国内医学文献のデータベース「メディカルオンライン」についても解説します。

東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー

7月上旬予定

東洋経済新報社の発行する「週刊東洋経済」や「一橋ビジネスレビュー」などの主要雑誌記事のほか、企業の財務状況などを検索・閲覧できます。また、会社四季報をベースにした就活企業サーチなど、就活向けのコンテンツも充実しています。

就職課共催・就活DVD上映会

6月16日～27日 図書館2階視聴覚室 15:10より

エントリーシート対策や企業研究の要点の解説など、就職活動を解説したDVDの上映会です。「就職活動って何?」の1・2年生も「内定を取るための戦略を知りたい」3・4年生も、就活のすべてがわかります。

図書館主催 講演会

本が読みたくなるカラクリ

～出版社の営業ってナニ？～

満員御礼!!

5月16日、図書館9階において元筑摩書房社長で現在柏書房取締役の菊池明郎氏を講師にお迎えし、ご自身の経験談や諸外国の図書館・出版業界の取り組み、本を読むことの大切さについて講演していただきました。73名の参加があり、講演会終了後も菊池氏に直接質問する学生の姿が見られました。また帰りの電車内で参加者の学生に声をかけられ、感想や質問を受ける(柏書房担当者談)など、大変有意義な講演会となりました。



同会場では今年度第1回目の
学生選書も行われました!
(菊池氏推薦図書 300冊の中から選書)

当日参加した学生からのコメント

震災から三か月後、電気も復旧中だった頃に人々から求められた物はなんと本だったそうです。本の利点は明かりがあればいつでも楽しめる事で、再就職のため、お礼の手紙を書くため、学びのために図書館を開き本が活用されたという話を聴き、デジタル機器が進化している中でも本が通用する事をこの講演会で知ることができました。

(現代政策学部 横山さん)

今回の講演会には参加したのは、普段本を読む機会が多く、漠然とした興味がわいたからでした。しかしその中で、ドイツでは子供が誕生してすぐに図書館から本をプレゼントされたり、小学校では8時間にわたり本に関する授業が行われたりなど、我が国とは違う本との関わり方を知ることができて面白かったです。

(現代政策学部 橋本さん)

今回の講演は普段では聞くことができない内容であったため、自分の考え方、視野を広げるという点で貴重な体験ができ、改めて「本」について自分の意識を考え直す機会が得られました。現在私は図書館で学生アドバイザーを務めていますが、今回の講演を聴き、本の素晴らしさをより伝えていきたいと思います。

(学生アドバイザー 経営学部 北裏さん)

図書館で行われる講演会には初参加でしたが、本を違った角度から見る事ができたと思います。普段本を読んでいてもその本がどのような道を辿って書店に並ぶか知らなかったのので、この講演を通して本の流れも変化し続けているのだと知りました。次回があるなら本を読む人以上に、どのような職種に就くか迷っている人にも勧められると思います。

(薬学部 村川さん)

読んでみよう

今月の先生おすすめ本

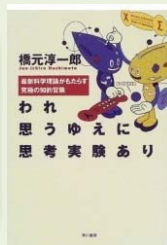
先生の推薦文付きで
展示コーナーにて公開中です

図書館副館長

薬学部 関先生推薦

請求記号：403/.H3

配架場所：開架3階



われ思うゆえに思考実験あり

最新科学理論がもたらす

究極の知的冒険

橋元淳一郎著

コメント：アインシュタインの相対性理論の入門本を読んだことがある方なら、光速に限りなく近い速度で走行する列車に乗って、様々な実験を試みる記述は、馴染みのものと思います。思考実験は、極限的な状況を想定し、自身が持つ科学の原理を頼りに結果を予測する、科学的思考に関するトレーニングです。何といても、思考実験はただですから、皆さん思考実験で科学者としてステップアップを!!

6月の展示:「学習にはコツがある」

学習のコツが掴めれば、「何をすればいいのかわからない」が、ひも解くように解決します。今回は解決に導くための考え方や、知識の引き出しを増やすことが楽しくなるような資料を集めました。



学生アドバイザーおすすめの本も展示しています



思考の整理学



外山滋比古著
筑摩書房
141.5//To79
田中さんおすすめ

イラストで学ぶ生化学



前場良太著
医学書院
491.4//Ma26
小岩井さんおすすめ

勉強法が変わる本



市川伸一著
岩波書店
371.4//114
瀬川さんおすすめ

夢をかなえる勉強法



伊藤真著
サンマーク出版
379.7//189
小嶋さんおすすめ

だましの手口:知らない と損する心の法則



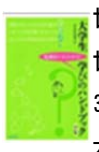
西田公明著
PHP 研究所
368.6//N81
北裏さんおすすめ

ファッションデザイナー: ココ・シャネル



実川元子著
理論社
289.3//J55
小山さんおすすめ

大学生学びのハンドブ ック



世界思想社編集部編
世界思想社
377.15//Se22//庭田
大倉さんおすすめ

新版 大学生のための レポート・論文術



小笠原喜康著
講談社
816.5//022//于
吉田さんおすすめ

他にもまだまだ1階展示コーナーにて展開中!! どうぞご利用ください♪

Josai Discovery Show2014 を開催しました

5月21日から28日まで図書館1階エントランスとカウンター前で文化館連合会主催の「Josai Discovery Show2014」の展示が行われました。スペースでは絵画、写真、焼き物、小説、漫画など各サークルの力作が勢ぞろいし、展示中は多くの方が足を止めて作品に見入っていました。



図書館彙報

キーワードラリーを開催しました。4月の初級編・5月の上級編とあわせて約140名の参加がありました。4月の回答は「ジョーくんはサイ」、5月の回答は「認定図書館の達人」でした。

- 5月8日 第122回農学図書館情報セミナー&見学会に参加しました。
- 5月15日 埼玉県立鳩山高校3年生の生徒14名が図書館を見学しました。
- 5月16日 図書館主催講演会「本が読みたくなるカラクリ」を開催、73名の方が参加しました。明海大学の図書館員3名・NWEC(国立女性教育会館)の方2名が図書館を見学しました。
- 5月17日 オープンキャンパスが開催され、多くの方が図書館を見学しました。
- 5月19日 平成26年度第1回日本薬学図書館協議会関東地区協議会総会に参加しました。
- 5月23日 埼玉県立北本高校3年生の生徒20名が図書館を見学しました。
- 5月30日 上尾鷹の台高校3年生の生徒16名が図書館を見学しました。
平成26年度第1回図書館運営・選書合同委員会を開催しました。